

鬼怒川及び霞ヶ浦・北浦における保護水面の状況について

1. 鬼怒川における保護水面の調査状況

(1) 保護水面の概要

名称	結城市鬼怒川
告示番号	第255号
設定年月日	昭和55年3月3日
所在地	茨城県結城市内(鬼怒川大橋～栄橋)
保護対象	水産動植物
保護期間	9月20日～11月30日まで
区域	概略図は以下のとおり



出典：茨城県漁業等漁場図（平成7年）・茨城県内水面漁業調整規則・水産庁資料

(2) 保護水面等に関する既存調査

茨城県では鬼怒川の水産資源であるアユを保護対象とし、保護水面の効果の推定と適正な管理方法を検討するため、保護水面を含む県内鬼怒川本流において稚アユ遡上状況、アユ産卵場、生息域の魚類相及び河川環境等調査を継続的に実施している。

以下に主な調査内容・方法、遡上稚魚調査・産卵場調査、魚類相調査結果の概要を整理した。

(a) 調査内容と方法

調査項目	調査時期	調査方法	調査地点
遡上稚魚調査	毎年3～5月 (H17年度は調査未実施)	投網による採取	5点 (H6年度のみ6点)
産卵場調査	H6・H7・H17年度	底質採取	—
魚類相調査	毎年4回 (H16年度は10月のみ・ H17年度は調査未実施)	投網による採取	5点 (H6年度のみ6点)
河川環境調査	毎年4回 (H16年度は10月のみ・ H17年度は調査未実施)	水温・塩分・EC・生 活環境項目等	5点 (H6年度のみ6点)

(b) 調査結果

● 遡上稚魚調査結果

年度	月日	稚アユ遡上数(尾)	稚アユ全長 (cm)	採取地点
平成7年度	4月中旬	遡上確認(数不明)	—	豊水橋
	5月下旬	遡上確認(数不明)	—	豊水橋
平成8年度	4月下旬	遡上確認(数不明)	8	豊水橋
	5月中旬	遡上確認(数不明)	6	豊水橋・川島橋・栄橋
平成9年度	4月中旬	遡上確認(数不明)	8	豊水橋
	5月中旬	遡上確認(数不明)	7	豊水橋
平成10年度	4～5月	遡上確認(数不明)	—	豊水橋
平成11年度	3月下旬	5～6	10	豊水橋
	4月中下旬	5～6	9	豊水橋
	5月中旬	5～6	8	豊水橋
平成12年度	3月下旬	1	7.4	豊水橋
平成13年度	5月中旬	18	7～8	—
平成14年度	4月11日	24	8	豊水橋
	5月8日	27	8.9	豊水橋
平成15年度	4月30日	6	7.5	豊水橋
	5月27日	6	7.8	豊水橋
平成16年度	4月21日	1	11.5	鎌庭堰

●産卵場調査結果

年度	月日\地点名 卵等状況	女方				栄橋				河岸				鬼怒川大橋				
		発眼卵	活卵	死卵	仔魚	発眼卵	活卵	死卵	仔魚	発眼卵	活卵	死卵	仔魚	発眼卵	活卵	死卵	仔魚	
平成6年度	9月14日	-				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10月19日	473	151	26	138	-				-				-				
平成7年度	10月13日	4	13	4	0	0	1	0	0	-				0	4	5	0	
	11月1日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成17年度	11月	アユ卵は確認できず（調査地点不明）																

単位：個・尾

●魚類相調査結果（平成15年度調査結果）

科	魚種	川島橋	栄橋	鬼怒川大橋	鎌庭堰	豊水橋
サケ科	サケ	○		○	○	○
キュウリウオ科	アユ				○	○
コイ科	オイカワ	○	○	○	○	○
	ウグイ	○	○	○	○	○
	タモロコ	○				
	モツゴ		○		○	○
	カマツカ	○		○	○	○
	スゴモロコ			○	○	○
	ニゴイ		○	○	○	
ドジョウ亜科	シマドジョウ	○	○			
サソギョクギ科	オオクチバス					○
ハゼ科	ヨシノボリ属		○	○		○

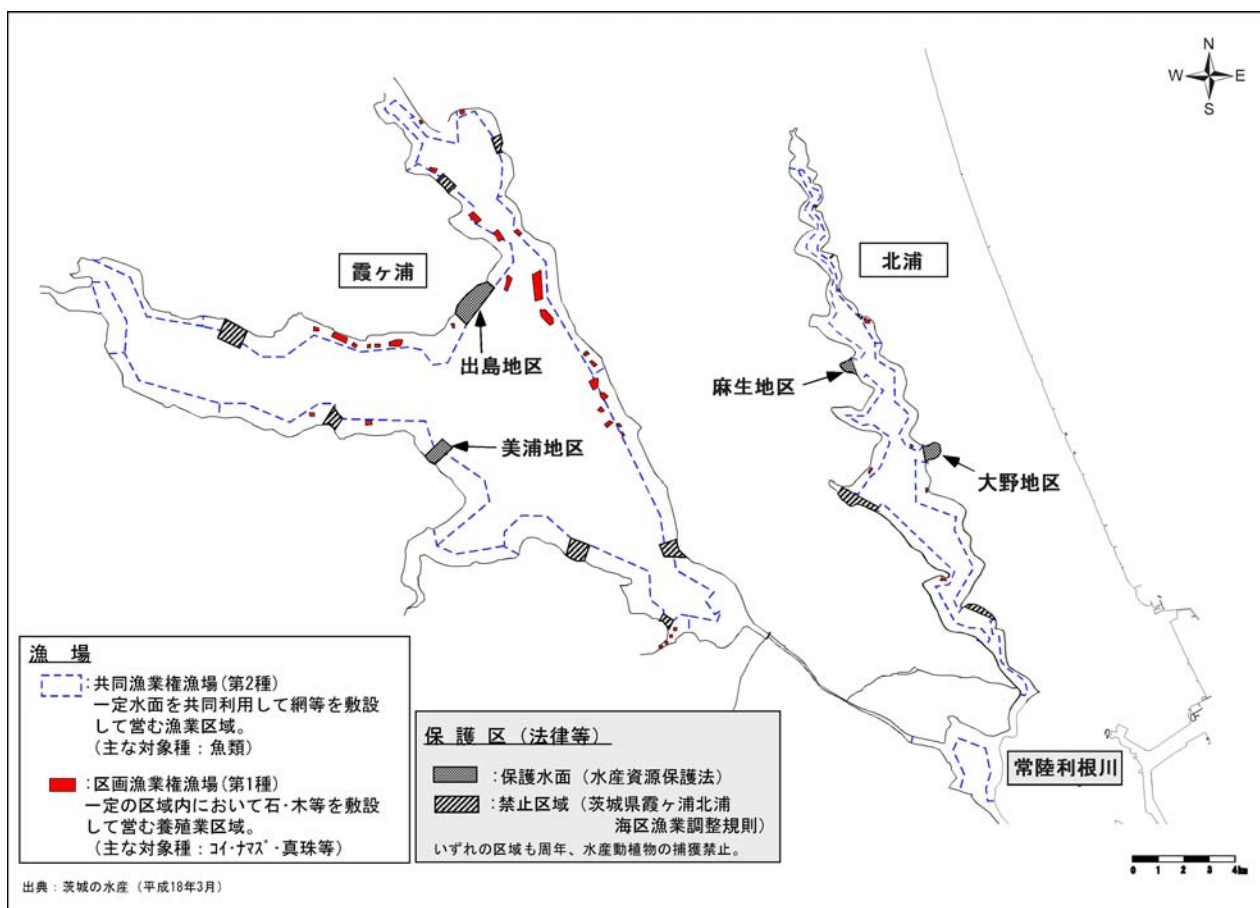
出典：茨城県保護水面事業調査報告書（平成6年度～14年度）

茨城県内水面水産試験場事業報告（平成15年度～17年度）

2. 霞ヶ浦・北浦における保護水面の調査状況

(1) 保護水面の概要

名称	霞ヶ浦		北浦	
	出島地区	美浦地区	麻生地区	大野地区
告示番号	第741号	第463号	第324号	第213号
設定年月日	昭和51年7月22日	昭和53年10月28日	昭和53年3月24日	昭和55年2月26日
所在地	茨城県出島地区	茨城県美浦地区	茨城県麻生地区	茨城県大野地区
保護対象	水産動植物	水産動植物	水産動植物	水産動植物
保護期間	周年	周年	周年	周年
区域	概略図は以下のとおり。			



出典：茨城の水産(平成18年3月)・茨城県内水面漁業調整規則・水産庁資料

(2) 保護水面等に関する既存調査

茨城県では霞ヶ浦・北浦の水産資源であるワカサギを保護対象とし、産卵場の確保・親魚の保護に役立てるため、霞ヶ浦及び北浦の保護水面及び全域にてワカサギ天然産着卵調査、初期ワカサギの餌料調査及びワカサギ稚魚等の調査を継続的に実施している。以下にワカサギ保護に関する主な調査内容のうち、ワカサギ天然産着卵調査結果の概要を整理した。

(c) ワカサギ保護に関する主な調査内容

調査項目	調査時期	調査方法	対象域
天然産着卵調査	各年度により異なる (概ね2～3月)	エクソバート型採泥器による底質採取。	保護水面含む霞ヶ浦・北浦全域を対象。
初期餌料調査 (動物プランクトン)	各年度により異なる (概ね2～5月)	プランクトンネットによる採取	
ワカサギ稚魚調査	各年度により異なる (概ね3～7月)	張網や横曳網漁業の混獲されたワカサギ稚魚	
漁期前トロール調査	各年度により異なる (概ね6～7月)	底曳網(トロール)による試験採取	

(d) 天然産着卵調査結果(平成7年度(1995年度)～平成17年度(2005年度))

●霞ヶ浦

水域	水域区分	採集場所名称	採取年月日	ワカサギ卵数(個)	シラウオ卵数(個)	備考	
霞ヶ浦	保護水面	出島地区	出島	1996.2.28	1	—	
			出島	1997.2.6, 2.24	3	—	
			霞ヶ浦町田伏	1998.3.4-5	7	—	
			霞ヶ浦町田伏	1999.2.17	0	—	St①-②の合計
			霞ヶ浦町田伏	2000.3.3	0	—	
		美浦地区	美浦村馬掛	1996.2.28	0	—	
			美浦村馬掛	1998.3.4-5	7	—	
			美浦村馬掛	1999.2.17	0	—	St①-②の合計
			美浦村馬掛	2000.3.3	21	—	
			玉造町羽生～八木蒔地先	玉造町八木蒔	1999.2.17	1	—
	禁止区域	玉造町羽生～八木蒔地先	玉造町八木蒔	2000.3.3	2	—	
			玉造町八木蒔地先	2005.2.17	0	1～6	St1-15の合計
			玉造町八木蒔地先	2006.3.6	2	29	St1-21の合計
			高須	1996.2.28	23	—	
		その他	高須	1997.2.6, 2.24	9	—	
			霞ヶ浦町戸崎	2000.3.3	0	—	
			霞ヶ浦町安食	2000.3.3	1	—	
			美浦村大須賀津	2000.3.3	0	—	
	その他	土浦市田村地先	2002.2.26	0	1～6	St1-20の合計	
		美浦村大須賀津地先	2002.2.27	14	29	St1-26の合計	
		霞ヶ浦町志戸崎地先	2003.2.25	0	5	St1-22の合計	
		桜川村・江戸崎町古渡地先	2003.3.5	0	32	St1-28の合計	
		恋瀬川下流～河口域	2005.2.21	(36～375)	0	(St1～8の採取個数の範囲)	
恋瀬川下流域		2006.2.21	626	0	St1-7の合計		
稲敷市和田岬地先		2006.3.16	58	277	St1-13の合計		

単位：個(採集面積：225cm²)

●北浦

水域	水域区分		採集場所名称	採取年月日	ワカサギ 卵数(個)	シラウオ 卵数(個)	備考
北浦	保護水面	麻生地区	北浦町吉川	1998.3.4-5	2		
			北浦町-麻生町	1999.2.18	2		St①-②の合計
			北浦町-麻生町	2000.3.7	0		麻生町天掛地点
			北浦町-麻生町	2001.2.28	119	2	St1-14の合計
		北浦町-麻生町	2002.2.25	0		St1-31の合計	
		大野地区	鹿嶋市都賀～中地先	1998.3.4-5	0		
			鹿嶋市都賀～中地先	1999.2.18	0	-	St①-②の合計
		禁止区域	麻生町-潮来町大生原	麻生町-潮来町大生原	1999.2.18	3	-
	麻生町-潮来町大生原			2000.3.7	3	-	-
	その他		北浦町鶴ヶ居地先	2002.3.1	6	1	St1-21の合計
			麻生町白浜地先	2003.2.26	7	47	St1-24の合計
			北浦町穴瀬地先	2003.2.28	1	-	St1-26の合計
			北浦町山田地先	2005.2.15	2	3	St1-18の合計

単位：個（採集面積：225cm²）

出典：茨城県保護水面事業調査報告書（平成6年度～14年度）

茨城県内水面水産試験場事業報告（平成15年度～17年度）